

第17期 株主通信

2012年3月期 報告書 (2011年4月1日～2012年3月31日)

Assuring Growth and Success with IT

－ ITで、確かな成長と成功を －

証券コード：3648



AGS株式会社



代表取締役社長

小川 修一

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第17期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで、以下当期）の株主通信をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当期におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により、生産や輸出は大きく低下し、その後も電力供給不足や欧州信用不安、急激な円高の影響などにより、景気は総じて低調に推移しました。年初以降は、円高の修正や株価の回復基調など一部に明るい兆しは見られたものの、引き続き予断を許さない状況が続いております。

当社グループが属します情報サービス産業においても、景気の先行き不安に伴い、企業のIT関連投資に対する慎重な姿勢は続いておりますが、事業継続や災害対策の強化に対する意識の高まりから、クラウドやデータセンター利用などのITインフラに関する顧客ニーズの増加が見られました。

このような経営環境の中、当社グループは経営目標である

「持続的に成長可能な経営基盤の構築」の実現のため、インターネットデータセンター（IDC）を中心としたデータセンタービジネスの推進やシステム開発及び運用体制の効率化推進により、経営基盤のさらなる強化に取り組んでまいりました。

まず、当社グループの事業の中核であるデータセンタービジネスの拡大に向け、「さいたまiDC」の新センターである「さいたまセンター」の建設を推進し、3月にサービスを開始いたしました。また、給与計算クラウドサービスやリモートバックアップサービスなどのクラウドサービスのラインナップ拡充や、光学式文字読取装置（OCR）及び高速印刷機器の更改、ITサービスマネジメントの国際規格である「ISO20000」の認証取得など、一層の競争力強化に努めてまいりました。

当期の業績につきましては、情報処理サービスやシステム機器販売は堅調でありましたが、自治体及び一般法人向けソフトウェア開発や金融機関向け機器設置等のスポット案件が減少したことなどにより、売上高は、16,294百万円（前期比3.0%減）となりました。利益面では、売上高の減少のほか、新センター開設に伴う費用や電力抑制対応費用、販売管理費の増加及びソフトウェア開発における不採算プロジェクトの発生等により、営業利益は875百万円（同33.3%減）、経常利益は898百万円（同30.6%減）、当期純利益は405百万円（同41.7%減）となりました。

当社は、AGSグループ企業理念のもと、業容の拡大とともに広く社会に貢献できる企業となるべく、役員をはじめ従業員一丸となって一層精進してまいり所存でございます。

皆様におかれましては、引き続き一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

平成24年6月

AGSグループ企業理念

MISSION

お客様とともに未来を創造し
ITで夢のある社会づくりに
貢献します

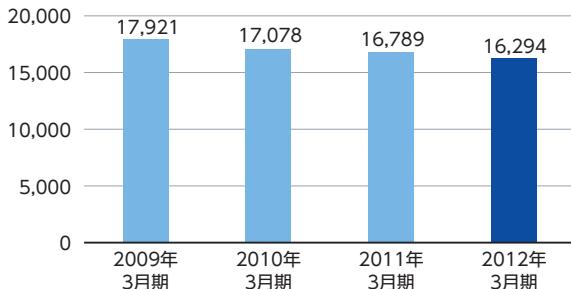
VALUE

柔らかな発想と新しい技術で
人々の想いを実現し、
新たな発見と大きな満足を
提供します

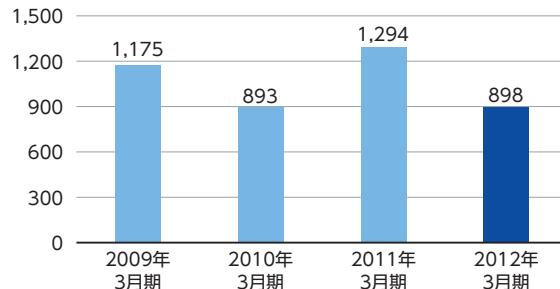
ACTION

一人ひとりがスペシャリストとして
誇りと責任を持って、
いきいきと行動します

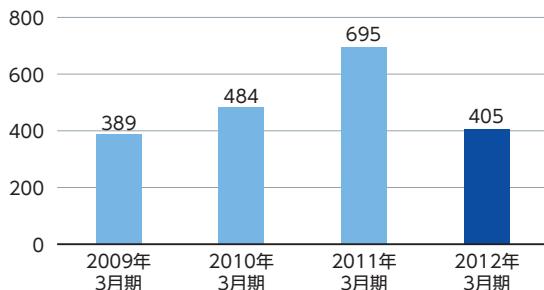
■ 売上高 (単位：百万円)



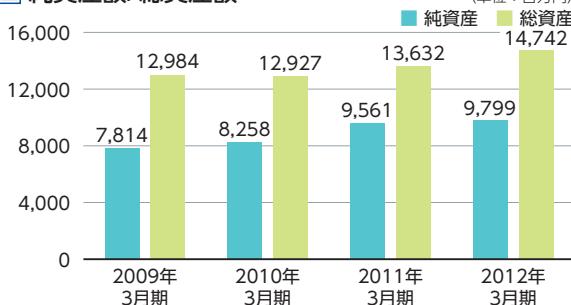
■ 経常利益 (単位：百万円)



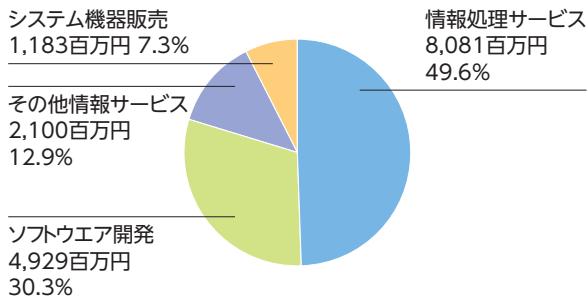
■ 当期純利益 (単位：百万円)



■ 純資産額/総資産額 (単位：百万円)



■ セグメント別売上高構成比



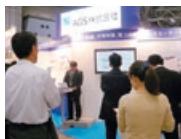
■ 配当金推移 (単位：円)



※2009年7月付けで1株→5株に株式分割。

2011.10.12

ITproEXPO2011へ出展しました。



2011.10.29

平成23年度植林活動を実施しました。



2011.11.14

一般財団法人 日本情報経済社会推進協会様より、プライバシーマーク制度貢献事業者として表彰されました。

2011.12.16

ITサービスマネジメントの国際規格である『ISO20000』の認証を取得しました。

2012.01.25

「彩の国ビジネスアリーナ2012」へ出展しました。



2012.01

新サービス『オンラインストレージサービス「AGS」Cloud Web Basket』 給与クラウドサービス「EasyPAYPACKS」を開始しました。

2012.02.02

新社屋が竣工しました。

10月

11月

12月

1月

2月

3月

2012.03

新サービス「リモートバックアップサービス」を開始しました。

2012.03.21

「さいたまiDC」さいたまセンターサービス開始
 ~3/21より「さいたまiDC」の新センターがサービスを開始しました~

【新センターの概要については、次ページをご覧ください。】



A

ADVANCE (安全と安心を約束する)

- ・東京・新宿から電車で40分以内の都市型データセンター
- ・強固な地盤、水害の危険性が少ない立地

G

GREEN (環境に配慮)

- ・建築環境総合性能評価システム (CASBEE) Sクラスを取得

S

SECURITY (堅牢なセキュリティ)

- ・ビル入館からラック開錠まで7か所のセキュリティゲートによりセキュア&スマートな動線を用意

■ 「さいたまiDC」 新センターオープン

「さいたまiDC」新センターは、「最先端の都市型データセンター」をコンセプトに、建物は最新の免震技術を導入し、二重化された受電システムや予備機を備えたUPS（無停電電源装置）等の採用による24時間365日ノーダウンの電源システムを採用しています。また、生体認証などの入退出管理や監視カメラの連携による高度なセキュリティを実現し、さらには太陽光発電や高効率な電源供給設備、高効率空調システム、全館LED照明、屋上緑化など環境にやさしいグリーンデータセンターです。

地盤と建物の間に積層ゴムを配した
最新のビル免震技術



二重化された受電システム、予備機を
備えたUPS（無停電電源装置）、即時起
動型非常用発電システムなどにより
24時間365日の安全性を確保



ICカード+生体によるダブル認証を
採用した入退出管理システム



高開口率(84%)のラックを採用



太陽光発電、高効率設備の設置、
外気冷房の導入など省エネ化を実現



全館LED照明、屋上緑化など環境に
やさしいグリーンデータセンター



当社では、データセンタービジネスを事業の中核に、経験豊富なシステムエンジニアによるシステム開発や柔軟かつ信頼性の高いITマネージドサービス、データエントリー、大量印刷、封入封緘、デリバリーサービスなど最新のデータセンターでワンストップのITサービスを提供しています。



■ 連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度末 (2011年3月31日)	当連結会計年度末 (2012年3月31日)
【資産の部】		
流動資産	7,655	5,426
固定資産	5,976	9,316
有形固定資産	3,925	6,654
無形固定資産	487	1,060
投資その他の資産	1,563	1,601
資産合計	13,632	14,742
【負債の部】		
流動負債	2,802	2,944
固定負債	1,268	1,999
1 負債合計	4,071	4,943
【純資産の部】		
株主資本	9,050	9,254
資本金	1,398	1,398
資本剰余金	473	473
利益剰余金	7,177	7,382
その他の包括利益累計額	61	83
少数株主持分	449	460
2 純資産合計	9,561	9,799
負債純資産合計	13,632	14,742

POINT 1

負債につきましては、新センターの設備投資によるリース債務の増加や、買掛金の増加等により、負債合計は、前連結会計年度末比872百万円増加し、4,943百万円となりました。

POINT 2

純資産につきましては、当期純利益計上等に伴う利益剰余金の増加等により、純資産合計は前連結会計年度末比238百万円増加し、9,799百万円となりました。

■ 連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (自 2010年4月1日 至 2011年3月31日)	当連結会計年度 (自 2011年4月1日 至 2012年3月31日)
売上高	16,789	16,294
売上原価	12,552	12,340
売上総利益	4,237	3,953
販売費及び一般管理費	2,923	3,077
3 営業利益	1,313	875
営業外収益	48	50
営業外費用	68	27
3 経常利益	1,294	898
特別利益	23	62
特別損失	76	110
税金等調整前当期純利益	1,241	851
法人税、住民税及び事業税	416	386
法人税等調整額	107	42
少数株主損益調整前当期純利益	717	422
少数株主利益	21	16
3 当期純利益	695	405

POINT 3

売上高の減少のほか、新センター開設に伴う費用や電力抑制対応費用、販売管理費の増加及びソフトウェア開発における不採算プロジェクトの発生等により、営業利益は875百万円(前年同期比33.3%減)、経常利益は898百万円(同30.6%減)、当期純利益は405百万円(同41.7%減)となりました。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (自 2010年4月1日 至 2011年3月31日)	当連結会計年度 (自 2011年4月1日 至 2012年3月31日)
4 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,834	1,418
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,565	△578
財務活動によるキャッシュ・フロー	143	△649
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	411	190
現金及び現金同等物の期首残高	1,384	1,796
現金及び現金同等物の期末残高	1,796	1,986

POINT 4

営業活動の結果、得られた資金は1,418百万円(前年同期比22.7%減)となりました。
主な増加要因は、税金等調整前当期純利益851百万円、減価償却費972百万円を計上したこと等によるものです。また主な減少要因は、法人税等509百万円を納付したこと等によるものです。

会社概要 (2012年3月31日現在)

商号	AGS株式会社 AGS Corporation
設立	昭和46年7月
上場市場	東京証券取引所市場第二部 証券コード：3648
資本金	1,398百万円
事業内容	情報処理サービス ソフトウェア開発 その他情報サービス システム機器販売
従業員	連結 935名
本社	〒330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-11 TEL：048-825-6000 FAX：048-822-7337
東京本社	〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-21-11 オーク池袋ビル4階 TEL：03-3984-8471 FAX：03-6386-0911
浦和ソリューションセンター	〒336-0027 埼玉県さいたま市南区沼影1-13-1 ナリア・テラス3階 TEL：048-839-5611 FAX：048-877-3500
連結子会社	AGSビジネスコンピューター株式会社 AGSプロサービス株式会社 AGSシステムアドバイザー株式会社

役員 (2012年6月27日現在)

代表取締役社長	小川 修 一
代表取締役	斉藤 実
取締役	藤倉 広 幸
取締役	中西 弘 幸
取締役	石井 進
取締役	近藤 克 行
取締役	大庭 裕 信
取締役	小原 孝 幸
取締役(社外)	笠間 達 雄
常勤監査役	細沼 弘 幸
常勤監査役	桃木 光 郎
監査役(社外)	井立 勝 己
監査役(社外)	野上 武 利

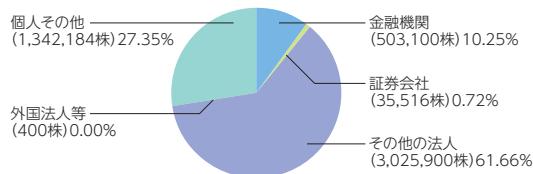
株式の状況 (2012年3月31日現在)

① 発行可能株式総数	16,000,000株
② 発行済株式の総数	4,907,100株
③ 株主数	1,813名
④ 大株主	

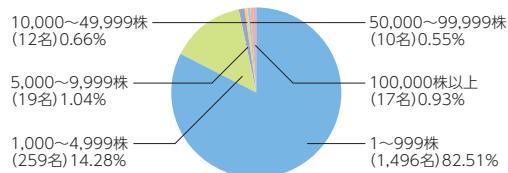
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
AGS社員持株会	446,300	9.09
大栄不動産株式会社	320,000	6.52
富士通株式会社	300,000	6.11
リズム時計工業株式会社	300,000	6.11
富士倉庫運輸株式会社	250,000	5.09
株式会社富士通システムソリューションズ	240,000	4.89
株式会社りそな銀行	200,000	4.08
埼玉県民共済生活協同組合	150,000	3.06
株式会社ティー・アイ・シー	150,000	3.06
株式会社ジェイ エスキューブ	150,000	3.06

(注) 株式会社富士通システムソリューションズは、経営統合に伴う商号変更によって平成24年4月1日付で株式会社富士通システムズ・イーストとなっております。

所有者別株式分布状況



所有株式数別株主分布状況



■ 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

定時株主総会基準日 3月31日

剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日

中間配当 9月30日

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

(郵便物送付先)
お問合わせ先

〒168-8507

東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-288-324 (フリーダイヤル)

公告方法 当社ホームページ (<http://www.ags.co.jp/>) に電子公告により掲載します。なお、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

お取扱店 みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
※未払い配当金につきましては上記お取扱店の他、株式会社みずほ銀行の本店及び全国各支店でもお取扱い致します。

証券会社に口座をお持ちの場合は、郵便物送付先、電話お問合わせ先及びお取扱店は、お取引の証券会社になります。

ホームページのご案内



<http://www.ags.co.jp/>

当社のホームページでは、会社概要・事業内容をはじめ、ニュースリリース、IR情報などがご覧いただけます。ぜひアクセスしてみてください。



11820038(07)
ISO15001:2006準拠

情報セキュリティ
マネジメントシステム



JQA-IM0097
受託計算業務に関わる
汎用機システムの運用管
理及びIDCの運用監視

ITサービス
マネジメントシステム



JQA-IT0050
システム運用部

能力成熟度
モデル統合

CMMI®
レベル3

2006年
6月達成

環境マネジメント
システム



JQA-EM5590
本社

AGS株式会社

埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-11
TEL : 048-825-6000 FAX : 048-822-7337
<http://www.ags.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。